

羅針盤



進路だより No.1

令和5年4月6日

◇家庭とクラスをつなぐこの進路だよりは必ず保護者の方にも見せてください。

「羅針盤」というものを知っていますか？

GPSなどがなかった時代には、道がない海上を移動する航海などで、磁石の特性を利用して方位を知る羅針盤が、目的地に正確に行き着くための重要な道具でした。

みなさんの中学校卒業後の進路についても、今の時点では見えないこと、わからないこと、予測できないことがたくさんあるかもしれません。そんなとき、この進路だよりから発信する情報や連絡が、「羅針盤」のように一人ひとりにとって適切な道を指し示すものであってほしいと思います。



☆いよいよ進路決定の学年になりました！

3年生は、最終学年として様々な行事や委員会活動、部活動などに中心となって活躍しなければならない学年です。しかし、同時に自分の卒業後の進路を考え、決定しなければならない学年でもあります。小学校から中学校への進学とは違い、中学校卒業後の進路はみなさんが責任を持って決定しなければならないのです。

高等学校へ進学する、専門学校へ進学する、あるいは就職をする。様々な進路の中から自分にとって最も適切だと思える道を選択しなければなりません。そして、その選択をするにあたっては、自分の適性や成績はもちろんのこと、家族の方の希望や家庭の経済状態など様々なことが要因となります。つまり「あの学校に行きたい」という自分の思いだけでは決められない場合もあるということです。今後、担任の先生や家族の方と、十分に話し合っていくことが重要になります。

この先12月の進路懇談では、自分がどのような進路を選ぶのかを最終的に決定していきます。そのときに自分にあった（自分の能力や可能性をのばすことのできる）進路選択ができるよう、今から積極的に様々な情報を集め、学習計画を立て、目標に向けて前向きな気持ちで頑張れるようにしましょう。

保護者の皆様へ

平素は本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。お子様や保護者の方が共に進路選択を考えていく上で参考になるような情報を、不定期ではありますがこの「進路だより」を通して案内させていただきます。非常に多くの選択肢の中から、お子様一人ひとりにとって最善の道を選択していただけるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

進路指導部主任 山本智子

★学校説明会等の案内について

これから、高校の説明会や体験学習（オープンキャンパス、スクールガイダンス）などの案内が次々と届きます。配布されるチラシや、教室・廊下の掲示、担任の先生からの連絡をよく聞いてください。参加を希望する場合は、各自でファックスやネットから申し込む方法が多いのですが、高校によっては申し込み用のハガキを郵送したり電話で受け付ける場合もありますので注意してください。また、松尾中学校でまとめて申し込む場合は、要項や申し込み用紙を担任の先生に提出するという形になります。申込みの締切日に遅れないようにしましょう。（提出期限厳守）

※コロナウイルスなどの関係で、今後、急な変更や中止が生じることもありますのでご理解ください。

